

## 和歌山県立紀央館高等学校 学校運営協議会

令和 5年度 第4回【 2月 16日(金)】

出席者：委員7名、傍聴人2名

### 日程

協議

- ・学校評価について
- ・学校の取組について
- ・一年間を振り返って
- ・次年度以降の要望など

### 意見・感想など

・学校として、保護者評価の「生徒は明るく生き生きとした学校生活を送っているか。」で肯定的な意見が多いのが一番重要だと思う。保護者にとって、生徒が安心、安全な環境で楽しく学校生活を送ることが一番の評価ポイントだと思われる。

・教員評価に関する回答「身だしなみ指導や規律遵守について、全教職員の共通理解と協力体制ができているか。」について、全員の生徒と良い関係性を築くのは難しく、集団の中で全員が満足することが難しいなか、肯定的な意見の割合が54.8%もあるのは相当に高いと評価できる。

・学校の活性化に向けて色んな取組をされていて、特色ある学校づくりに向けて、日々指導にあたっている。そのことがCLTの充実にも繋がって行くのでは。

・地域へのアピールを積極的に行っていて、生徒のやる気向上にもつながると思われる。

### まとめ（会議で出された意見と今後の対応について）

・紀央館高校への進学希望者多い。一人一人の良さを活かしていただいている。課題のある生徒にも熱心に対応し手厚く指導している。生徒数も減ってくる中、特色ある教育を進めてほしい。

・授業見学、紀央祭の見学、とても印象に残っている。校庭、校舎もきれい。生徒は授業に前向きに取り組んでいる。先生方の苦勞、苦心に敬意を示したい。

・学校評価については、今後も同じ内容で続けて実施してほしい。長期的に見ていくと色々な変化や問題点に気づく。経年変化を見てほしい。

・特殊詐欺、お金、人間関係等について、社会に出るにあたっての教育をお願いしたい。

・新聞などに載っている生徒の活躍している姿を見るのは嬉しい。今後も積極的な外部への発信を行ってほしい。